

利用規則

当ホテルでは、ホテルの品位を保ち、またお客様に安全かつ快適にお過ごしいただくため、下記の通り利用規則を定めておりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。この規則をお守りいただけない時は、宿泊またはホテル内の諸施設のご利用をお断り申し上げます。また、この規則を守られないことによって生じた事故については、当ホテルは責任を負いかねますので特にご留意くださるようお願い申し上げます。

【安全と保安上お守りいただきたい事項】

1. ご到着後直ちに客室入口ドアの裏側に掲示してある避難経路図、及び各階の非常口をご確認ください。
2. ご滞在中お部屋から出られる時は、施錠をご確認ください。ご在室中や特にご就寝の時は、ドアの掛金をお掛けください。訪問者がございます場合は、ドア・スコープでご確認されるか、掛金を掛けたままドアを半開きにしてご確認ください。
3. ご訪問客と客室内でのご面会をご遠慮願います。
4. ベッドの中など、火災の原因となりやすい場所での喫煙はなさないでください。
5. 客室では火災の原因となるような行為はなさないでください。また、裸火、暖房用、炊事用などの熱を発生する器具等（アロマキャンドルを含む）をご使用なさないでください。
6. 館内の決められた場所以外での喫煙はなさないでください。その他火災の原因になるような行為はなさないでください。なお、禁煙客室内で喫煙（電子タバコ含む）、及び吸殻等が確認された場合は客室脱臭作業のほか、寝具、カーテン、壁紙等のクリーニング費用等、原状に復するための費用(客室利用停止期間含む)として実費を請求させていただきます。
7. お客様から清掃は不要である旨のご要望をいただいた場合であっても、安全確認及び衛生上の観点より、3日ごとに1回は客室の清掃を行わせていただくものとします。ただし、当ホテルが必要と認める場合には、随時客室の清掃を行わせていただきます。また、清掃日以外でも客室メンテナンス、法令点検、緊急時には入室させていただく場合がございます。本項の客室清掃について、お客様はこれを拒否できないものとします。
8. 当ホテルでは消防法の定めにより火災報知器を館内各所に設置しており、火災、その他の理由により報知器が感知した場合、館内放送が流れることがあります。館内放送によりお客様が損害を被った場合であっても、ホテルは一切の責任を負いません。

【貴重品、お預りもの、お忘れ物について】

1. ご滞在中の現金、貴重品の保管には、フロント会計にて備え付けの貸金庫をご利用いただくようお願いいたします。万一紛失、盗難事故が発生した場合、ホテルでは一切の責任を負いません。なお、フロント会計に備え付けの貸金庫のご利用は宿泊期間内のみとさせていただきます。ご利用状態のまま無断で出発された際は鍵の取り替え費用のご負担や保管料をいただく場合がございます。また貸金庫内の物品の紛失等については、当ホテルに故意又は重大な過失がある場合を除き責任を負いません。
2. チェックアウト後のお預かりが長期に渡る場合、有料にて承ります。詳しくはベルキャプテンデスクまでお問い合わせください。
3. お忘れ物は発見した日から一定期間当ホテルで保管し、その後は当ホテルが適当と認める方法により処分いたします。ただし、飲食物、雑誌及び廃棄物と認められたものについてはチェックアウトの翌日まで保管し、ご連絡がない場合は任意に処分させていただきます。なお、処分費用が発生した場合は、ご請求いたします。
4. 合理的理由により当ホテルがチェックアウトと判断した場合、任意にお部屋のお荷物を移動します。

【お支払いについて】

1. ご到着時に滞在予定のご宿泊代のご精算をお願いいたします。またクレジットカードの呈示をいただくか、所定の前受金をお預かりする場合がございますので、予めご了承ください。

2. ご滞在中、フロント会計からの勘定書の提示がございましたら、その都度お支払いください。
3. 領収書は各部屋単位にご用意いたしておりますので、同室のお客様が分割領収書をご希望の場合はお早めにフロント会計にお申しつけください。
4. お買物代、切符代、タクシー代、郵便切手代、お荷物送料等のお立替えはお断りさせていただきます。
5. ホテル内のレストラン、バーなどをご署名によってご利用なさる場合は、必ず客室の鍵をご提示ください。
6. 公衆電話はロビーにございます。客室内よりお電話をご利用の際は施設利用料が加算されますのでご了承ください。
7. 勝手ながら所定の税金のほかお勘定の15%をサービス料として加算させていただきます。従業員への心づけはご辞退申しあげます。
8. トラベラーズチェック、個人小切手によるお支払い及び両替は、お断りします。
9. 館内外の諸設備、備品の汚損、破損、紛失については、実費を申し受けます。

【おやめいただきたい行為】

1. 下記の物品は、他のお客様の迷惑になりますのでお持ち込みはお断りさせていただきます。
 - (イ) 動物、鳥類（ただし盲導犬、介助犬、聴導犬はこの限りではございません）
 - (ロ) 火薬、揮発油その他発火、引火性のもの
 - (ハ) 悪臭を発するもの
 - (ニ) 常識的な量をこえる物品
 - (ホ) 法により所持を禁じられているもの
 - (ヘ) その他ホテルが他のお客様のご迷惑になると判断した物
2. 客室は宿泊以外の目的にご使用にならないでください。
3. 客室やロビーを事務所や営業所がわりとしてご使用することはお断りさせていただきます。
4. ホテル内では他のお客様に広告物の配布や物品、サービスの販売をするような行為はなさないでください。
5. 未成年者のみのご宿泊は、保護者からの同意がない場合はお断りさせていただきます。
6. 賭博その他風紀を乱し、他人に迷惑をかけるような行為をなさないでください。
7. 館内の諸設備及び諸物品についてのお願い
 - (イ) その目的以外の用途にご使用なさないでください
 - (ロ) ホテルの外へ持たさないでください
 - (ハ) 他の場所に移動したり加工したりしないでください
8. ナイトウェア、バスローブ、スリッパ等のままで、客室からお出になることはご遠慮くださいますようお願い申し上げます。
9. ホテル外から飲食物等のご注文やお持込みはご遠慮ください。
10. ホテルの外観を損う物品を窓に掲げることはなさないでください。
11. 「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」（平成4年3月1日施行）による指定暴力団及び指定暴力団員の当ホテル利用はご遠慮いただきます。（予約後、あるいはご利用中にその事実が判明した場合には、その時点でご利用をお断りいたします）
12. 反社会的団体及び反社会的団体員、暴力及び過激行動団体など、並びにその構成員の当ホテル利用はご遠慮いただきます。（予約後、あるいはご利用中にその事実が判明した場合には、その時点でご利用をお断りいたします）
13. 暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求、面会の強要及びこれに類する行為が認められる場合、直ちに当ホテル利用はご遠慮いただきます。又、かつて、同様な行為をされた方についてもご遠慮いただきます。
14. 当ホテルを利用する方が心身衰弱、薬品等による自己喪失など、ご自身の安全確保が困難であったり、他のお客様に危険や、恐怖感を及ぼす恐れがあると認められるときは、直ちにご利用をお断りいたします。
15. 廊下やロビーに所持品を放置することはご遠慮ください。
16. 不可抗力以外の事由により建造物・家具・備品・その他の物品を損傷・汚染又は紛失された場合には相当額を請求させていただきます場合がございます。

17. ホテル館内または客室内で大声、放歌若しくは喧騒な行為、及びテレビやラジオ等の音量を大きくするなど、他のお客様に迷惑のかかるような行為はご遠慮ください。また、客室内や廊下で飛び跳ねる行為や壁を叩く等の行為も他のお客様に迷惑となりますので、ご遠慮ください。
18. ロビー等の共用区域での飲食はご遠慮ください。
19. 客室内や敷地内で許可なく営業上の目的で写真やビデオ・DVD 等あらゆる機器による撮影及び録音はご遠慮願います。また、私的に撮影及び録音されたものであっても、許可なく営業上の目的でインターネット上など公に掲載する行為や各種 SNS を使用した配信行為等（ライブ配信も含みます）はなさないでください。場合により法的措置の対象となることがあります。
20. 当ホテル施設の住所を住民登録として居所申請を行うことはお断りいたします。なお、滞在の証明は「宿泊証明書」の発行をもって行い、「居住証明書」の発行はいたしません。

【利用規則の変更等】

1. 当ホテルは、当ホテルの裁量により、本規則を変更することがあります。
2. 当ホテルが本規則を変更する場合、規則を変更する旨及び変更後の規則の内容ならびにその効力発生日について、効力発生日の1ヶ月前までに、当ホテル公式ウェブサイト等に掲載いたします。
3. 変更後の規則の効力発生日以降に、お客様が本規則に基づく当ホテルのサービスをご利用されたときは、本規則の変更に同意されたものとみなします。
4. 本規則の解釈及び効力は、日本の国内法に準拠します。

本利用規則は2024年4月1日に制定し、同日より施行いたします。